

九州最大級の古着&ヴィンテージのイベント! FVM (FUKUOKA VINTAGE MARKET) 開催!



TORIUS to BIZ Event Report vol.13

2日間限定
3/24-25
激安
Tシャツ祭り
1枚→2,000円
2枚から1,000円
何枚でもOK!



さる5月24(土)・25(日)、トリアスWESTゾーンにおいて、九州最大級の古着&ヴィンテージのイベントFVM【FUKUOKA VINTAGE MARKET】(福岡ヴィンテージマーケット)が開催されました。約70のブースにフードトラックを加え福岡県内外からの出店者が参加。九州のみならず中四国・関西・関東からも個性なお店が並びました。

ヴィンテージTシャツ専門のお店、フライトキャップで作られたバッグ、雑貨・アクセサリ、ヴィンテージデニム、ユーロヴィンテージなどなど。いろいろな商品が会場いっぱい並べられている様は圧巻!イベント初日は、あいにくの雨にもかかわらず、オープン前から古着・ヴィンテージファンの長い行列ができていました。



たくさんの出店者さんの中から、いくつかのお店の方にお話を聞いてみました。

福岡県の遠賀町に店舗を構える【Gate】。6月末に箱崎にも新店オープン予定だそうです。店長の木下さんはトリアスに九州初出店した“3peace”での勤務がきっかけで「こんなジャンルのモノを売りたい!」という想いに。現在所属している古紙リサイクル会社で、社内ベンチャーという形でGateをオープンしました。裏原(裏原宿)で2000年代に流行した服を中心に販売しています。今後は同じくリサイクルの観点から、アンティーク家具の店も計画中だとか。



Gate木下店長とスタッフの皆さん



入口近くのブースには、大分からTシャツの専門ショップ【古着屋yutori】の工藤オーナーです。大分・熊本に店舗があります。以前はセレクトショップで働いていた工藤さん。そこでバイヤーさんが、アメリカへ買い付けに行く話を聞き、興味を持ったことが始まりで、新品ではなく古着の道へ。現在はアメリカ・タイ(アジア)からの商品展開をされています。Tシャツ特化のオンラインショップもあり、ヴィンテージTシャツに力を入れています。アニメ・ゲームTなどは万単位の値段の付くプレミア物もあるそうです。



Tシャツ専門店 古着屋yutoriの工藤オーナー



徳島のショッピングモールに入っている【ours used clothing】からは、笑顔がステキな高尾店長!商品の取り扱いは、レギュラー古着・80-90年代のDC(デザイナーズ)ブランド古着・児島製リーバイスなど、ジャパニーズヴィンテージなどがメインだそうです。

高尾さんは、リハビリ専門学校に通っていたそうですが、好きが講じてファッションの道へ。学校をやめて、セレクトショップなどアパレルを点々とするなか、コロナをきっかけに自分で売上を立て、頑張りが目に見える仕事を目指そうと一念発起し独立。兵庫から奥さまの地元の徳島へ移住しました。最近は80年代のスタイルが再注目され、若い世代からも人気があることから、その年代の商品が多く出ているのだとか!



ours used clothingの高尾店長

それぞれ皆さんの背景にはいろいろなストーリーがあるんですね!

■ イベント二日間で7,000人を超える来場者!

今回のイベントは、古着以外のアイテムも充実しており、レトロな小物やシルバーアクセサリ、古いコインで作られたリングなどもとてもオシャレでした。特に気になったのは、米海軍の40年代頃のデッキキャップで作られたバッグです。U.S.N.のロゴは、文字通りUS NAVY 米軍海兵隊のロゴ!思わず「へえ〜」と口をついていました。



屋外のブースも個性的な商品が並んでいます。オシャレなフードトラックもイベントに花を添えていました。



会場は大人・若者の古着好きのみならず、小さなお子さま連れのご家族も来場されており、大賑わいのイベントでした!



次回は8月30、31日に開催予定!今後も、大きな会場の必要なイベントをトリアスは応援していきます!!